

要 覧

平成26年度



中央図書館



西部図書館



東部図書館

千葉県立中央図書館
千葉県立西部図書館
千葉県立東部図書館

◇◇ 目 次 ◇◇

I 千葉県立図書館運営方針

基本方針	1
平成26年度事業計画	2

II 平成25年度事業報告 12

III 資料編

1 沿革	25
2 組織・職員	33
3 施設の概要	34
[中央図書館 34 西部図書館 38 東部図書館 42]	
4 予算	46
5 平成25年度統計資料	47
6 図書館利用規則	59
7 県内公立図書館設置状況	61
8 県内公共図書館・図書館未設置市町村読書施設一覧	62
9 利用案内	65
10 交通案内	65

I 千葉県立図書館運営方針

県立図書館は、法令及び「千葉県立図書館の今後の在り方」等を踏まえ、県民の生涯にわたる多様な学習要求に応え、県民が等しく図書館サービスを楽しみ、県民文化の向上に寄与するよう、次の基本方針に基づき、事業計画及び図書館サービス目標を定める。

基本方針

- 1 県立図書館は、中央、西部及び東部図書館の3館が一体となって県民の多様化した図書館サービスへの要求に応えるものとし、県内公共図書館、高等学校図書館及び大学図書館等との連携を図りながら、県内図書館サービス全体の向上を図るものとする。
- 2 県立図書館は、県内の中核的調査研究図書館としての機能を発揮するものとし、必要な資料収集及びレファレンス機能の向上に努めるとともに、本県関係資料の最終保存館としての機能の強化を図る。
- 3 県立図書館は、公共図書館ネットワークの中心館としての機能を発揮するものとし、市町村立図書館の求めに応じた援助や学校図書館との連携強化等を図る。
- 4 県立図書館は、図書館未設置市町村の読書施設に対し、補完サービスを行うとともに、当該市町村の求めに応じた必要な援助を行う。
- 5 県立図書館は、県内公共図書館職員の資質向上のための研修の充実に努める。
- 6 県立図書館は、「『千葉県立図書館の今後の在り方』行動計画」に示された数値目標の達成に努めるとともに、達成状況の自己点検及び第三者評価を行う。

平成26年度事業計画

県立図書館は、県立図書館運営方針及び平成24年度に策定した『「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画』に基づき、中央図書館、西部図書館及び東部図書館が密接な連携を図りながら、次の重点事業を中心に、図書館サービスの実施、充実を図る。

【重点事業】

※ 〈 〉 以外は県立3館で実施

1 市町村立図書館充実のための支援強化

- ・資料搬送ネットワークの維持・改善（県内アンケート調査結果の分析、課題整理）
- ・図書館研修センターとしての機能強化（県内アンケート調査結果の分析、課題整理）

2 未来を担う子どもの読書活動の推進

- ・児童サービス職員研修会の開催、運営相談の実施
（県内アンケート調査結果の分析、課題整理）
- ・家庭における読書活動の推進（子育て支援情報コーナーの充実〈中央〉）
- ・学校向けの貸出用資料の整備（校長会・教員研修会等でのPR、資料の整備〈中央〉）
- ・特別支援学校への訪問による読書支援〈西部〉

3 県民の役に立つ資料・情報提供サービスの普及

- ・課題解決支援サービスの実施及び市町村立図書館への普及
（課題解決支援サービス研修会の開催、研修会開催時でのアンケート調査）
- ・高齢者サービスの開発（先進事例調査の分析、課題整理）
- ・障害者サービスの実施及び市町村立図書館への普及
（市町村立図書館や県立学校関連の会議・研修会等でのPR【新規】）

4 千葉県に関する資料や情報の蓄積、継承

- ・千葉県関係資料の網羅的収集整備、保存
（チラシ等の作成・配布、研修会（一般参加）の開催と広報〈中央〉）
（東日本大震災及び防災関連資料・情報の収集・提供【新規】）
（都道府県立図書館実態調査【新規】）
- ・千葉県関係の情報検索ツールの充実（千葉日報記事遡及入力試行開始〈西部〉【新規】）

5 社会の変化に対応した図書館サービスの推進

- ・電子書籍サービス
（館内利用サービスの検証、県外都道府県立図書館実態調査【新規】）
- ・図書館の広報戦略の強化（FMラジオ放送への参加〈中央〉）

6 中央図書館の施設整備

- ・中央図書館の耐震改修方針の見直し
- ・県立図書館機能の強化に必要な施設・設備の検討

【業務内容】

1 資料の収集・整理・保管業務

(1) 収集

「千葉県立図書館資料収集方針」等に基づき、県民の調査研究活動の支援及び県内市町村立図書館等読書施設（以下「市町村立図書館等」という。）への協力・援助に資する資料を収集するものとし、特に3館が一体となって県立図書館全体の蔵書構築ができるよう、以下の点に留意し収集に努める。

中央図書館では、千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるほか、官公庁刊行物をはじめ、関係機関や県内の諸団体、個人の自費出版物等の収集・整備に努める。また、県内における児童サービスのセンター館として、児童資料及び児童書研究資料の充実を図るほか、学校支援用の図書を整備する。西部図書館では、自然科学・技術分野の資料を重点的に収集する。東部図書館では、文学・歴史分野の資料を重点的に収集する。

(2) 整理

資料の発注から廃棄までの整理業務は電算システムを活用して行い、装備は、バーコードラベル、背ラベル、不正持出し防止用の磁気テープ、フィルムコーティング等を施し、資料の保全を図る。

(3) 資料整備計画

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計
購入図書資料	4,890 冊	2,500 冊	5,815 冊	13,205 冊
寄贈図書資料	4,000 冊	1,000 冊	500 冊	5,500 冊
逐次刊行物（購入）	153 タイトル	315 タイトル	199 タイトル	667 タイトル

(4) 資料の保管

収集資料を継続的・効率的に維持保存・利用するために、蔵書点検（2月17日～25日）を行う。また、書庫の狭溢化対策として重複資料等の除籍を行う。

(5) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館等の除籍資料を収集・受入し、整備する。

(6) 東日本大震災及び防災関連資料・情報の収集・提供

県民の課題解決支援の一環として、千葉県における東日本大震災や防災に関連する資料・情報を収集・整理、保存して、国立国会図書館と協力し、資料の提供や図書館ホームページによる情報提供に取り組む。

2 利用者サービス業務

(1) 調査相談業務（レファレンスサービス）

ア 調査回答

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料、インターネット情報源、商用データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や市町村立図書館等からの調査相談に対し、的確に回答する。

イ レファレンス事例の公開

調査回答事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、県民がホームページで閲覧できるようにする。

ウ 千葉県関係の情報検索ツールの充実

千葉県関係の新聞・雑誌記事等の情報検索ツールを作成し、レファレンスサービスの充実に努めるとともに、資料のマイクロフィルム化及びデジタル化を計画的に進めていく。

エ 研修会の開催（中央）

市町村立図書館等職員のレファレンス能力向上を目的にレファレンス研修会を開催する。

オ パスファインダー（調べ方案内）、リンク集の作成

県民ニーズを把握し、県民が関心を持つテーマに関する調べ方を紹介するパスファインダーや、調べ物に役立つリンク集を作成する。また、県民がホームページで閲覧できるようにする。

カ 国立国会図書館の提供する「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の利用

「図書館向けデジタル化資料送信サービス」が調査研究に活用されるよう県民への広報を行うとともに、資料の提供、複製サービスを行う。

キ 商用データベースの活用

多くの県民に効率的に活用されるよう操作方法のガイダンスを実施する。

(2) 閲覧業務

ア 資料の館内利用・貸出し

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等所蔵資料や、県内外の他の公共図書館及び国立国会図書館、大学図書館等からの相互貸借により、資料の提供や貸出し、複製サービスを行う。

イ 各種講座の開催

各種講座を実施し、県民の学習機会の拡充に努める。

ウ 資料の展示

所蔵資料の特長を活かしたテーマを設定し、定期的な資料展示を行うとともに、県民に役立つ企画展示を関係機関との連携を図り開催する。

エ 電子書籍サービス（中央）

電子書籍等（デジタルコンテンツ）の閲覧を目的とした、タブレット端末を来館利用者へ館内貸出する。

オ 職場体験・インターンシップの受入

中学生・高校生の職場体験、インターンシップの高校生・大学生を積極的に受け入れる。

(3) 高齢者・障害者サービス

高齢者や障害のある人が健常者と同じように資料の提供が受けられるように各種サービスや研修会を実施し、市町村立図書館への普及を図る。また、先進事例を調査・研究し、サービスの開発にあたる。

ア 録音図書の貸出し・製作

希望する録音図書を所蔵資料だけでなく、全国の点字図書館や公共図書館より借り受けて提供する。また、所蔵していない場合は自館で製作し貸出しを行う。

イ 対面朗読

図書館音訳者が対面朗読室で、図書館の資料や持込みの本などを朗読する。

ウ 録音図書のデジタル化

録音テープのデジタル化を推進し、「視覚障害者情報総合ネットワーク(サピエ)」並びに「国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービス」への登録や製作した録音図書の配信等、利用者がインターネットで利用できる環境を整備する。

エ 図書館音訳者の養成

録音図書の製作や対面朗読を行う図書館音訳者を委嘱するとともに、図書館音訳者の技術向上に資するため図書館音訳者養成講座を開催する。

オ 研修会の開催(西部)

市町村立図書館等職員の公共図書館における障害者サービスの向上や、特別支援学校教職員への障害者サービスの啓発を目的に、障害者サービス研修会の開催や学校訪問による読書支援を行う。

カ 障害者のための読書支援機器活用講座等の開催(中央、西部)

視覚障害者、盲ろう者、支援者、市町村立図書館等職員及び特別支援学校教職員を対象に、拡大読書器、活字を読み上げる機器やデジタル録音図書の再生機器の活用方法を紹介する。

キ 障害者のための電子書籍活用講座(中央)

音声読み上げや拡大表示等、電子書籍の便利な利用方法を解説する。

ク 障害者のためのサピエ図書館活用講座(中央)

インターネットを活用して、録音図書・点字図書オンラインデータベースを体験する。

ケ 高齢者サービスの開発

高齢者サービスの課題を整理し、実施している図書館の先進事例を調査・研究する。

(4) 児童サービス(中央)

ア 来館者サービス

資料の貸出しのほか、定例おはなし会や親子で楽しむえほんの会、冬のおはなし会、アドベンチャーライブラリーを開催する。また、子育て支援情報コーナーの資料や情報の充実を図る。

イ 市町村立図書館等や学校図書館への援助

県内の児童サービスのセンター館として、市町村立図書館等や学校図書館への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行うとともに、家庭・市町村立図書館・学校等における子どもの読書活動やこれに携わる人や機関等との連携協力の推進を図る。

ウ 研修会の開催

「児童サービス基礎研修会」を開催し、市町村立図書館等の児童サービス担当職員の養成に努める。なお、研修内容については、質的充実を図るため、市町村立図書館等及び学校図書館のニーズ調査を踏まえて検討する。

エ 読み聞かせボランティアの養成

「子どもの本の読み聞かせ講座」を開催するとともに、市町村立図書館等及び学校図書館が実施する子どもの本の読み聞かせボランティアを養成する講座等に講師を派遣する。

オ 障害者用資料の製作

児童資料の点訳絵本等を製作する。

講座等実施事業一覧（研修事業は別掲）

*開催年月日等は予定です。

事業名	中央	西部	東部
書庫見学会	第2金曜日/第4日曜日		図書館ナビ
図書館活用講座	毎週金曜日、 毎月第4日曜日 (館内整理日を除く)	ワンポイント図書館活 用講座 11月29日(土) 2月7日(土)	毎月第2土曜日 第4日曜日 (2月:第3日曜日)
データベース 活用講座	未定		
名作映画鑑賞会			奇数月の第3土曜日
文学講座			6月14日(土)
歴史講座			11月22日(土)
サイエンス・カフェ		8月9日(土) 10月25日(土)	
展示関連講演会		3月8日(日)	
課題解決支援関連			
くらしに役立つ 法律・判例情報 講座	6月1日(日)		
中高年の再就職 支援セミナー		12月3日(水) 12月10日(水)	
困りごと解決支援 講座		11月29日(土)	
健康医療情報講座		2月7日(土)	
ライフプラン講座			未定
地域づくり支援 講座			10月18日(土)
障害者のための資料 デジタル化講座		5月28日(水) 6月4日(水) 6月11日(水)	
図書館音訳者 養成講座	10月29日(水) 11月6日(木)	11月5日(水)	11月6日(木) 11月13日(木)
障害者のための読書支 援機器活用講座	7月15日(火) 7月25日(金)	1月21日(水)	
障害者のためのサピ エ図書館活用講座	11月26日(水)		
障害者のための電子 書籍活用講座	2月4日(水)		
定例おはなし会	毎週土曜日		
親子で楽しむ えほんの会	(奇数月第2金曜日) 5月9日、7月11日、 9月12日、11月14日、 1月9日、3月13日		
冬のおはなし会	12月21日(日)		
アドベンチャーライブラー	6月15日(日)		
子どもの本の読み 聞かせ講座	1月22日(木) 23日(金)		

3 協力・援助業務

(1) 図書館協力業務

ア 資料の図書館間貸出し

市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行う。

イ 図書館連絡車・協力車巡回

業者委託により県立3館の間で連絡車を巡回させ、県内の全ての市町村立図書館等に対し、週1回定期的に協力車を巡回し、県立図書館及び市町村立図書館等の相互貸借資料を搬送する。

【連絡車・協力車巡回コース】

《県立間連絡車巡回コース》

曜日	図書館名
火・木曜日	県立中央 → 県立東部 → 県立西部 → 県立中央 → 県立東部

《中央図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	火曜日 金曜日
巡回施設	館山市図書館 南房総市図書館 鴨川市立図書館 勝浦市立図書館 御宿町公民館 いすみ市大原公民館 大多喜町立図書館天賞文庫 睦沢町中央公民館 一宮町まちの図書室	鋸南町立中央公民館 富津市移動図書館 君津市立中央図書館 木更津市立図書館 袖ヶ浦市立中央図書館 市原市立中央図書館 長柄町中央公民館 長生村文化会館 白子町青少年センター 茂原市立図書館	ふれあいプラザさかえ 成田市立図書館 富里市立図書館 八街市立図書館 酒々井町立図書館 佐倉市立佐倉南図書館 四街道市立図書館 八千代市立大和田図書館 習志野市立大久保図書館 千葉県立保健医療大学 千葉大学附属図書館本館 千葉大学附属図書館亥鼻分館	千葉市

《西部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
巡回施設	千葉大学附属図書館松戸分館 松戸市立図書館 千葉県立流山南高等学校 流山市立中央図書館 千葉県立流山おおたかの森高等学校 野田市立興風図書館 野田看護専門学校 さわやかちば県民プラザ 千葉県立東葛飾高等学校 柏市立図書館 我孫子市民図書館 千葉県立沼南高等学校 千葉県立沼南高柳高等学校 千葉県立松戸六実高等学校 千葉県立柏陵高等学校 千葉県立松戸国際高等学校	千葉県立我孫子東高等学校 印西市立大森図書館 白井市立図書館 千葉県立白井高等学校 鎌ヶ谷市立図書館 千葉県立鎌ヶ谷高等学校 船橋市北図書館 市川市中央図書館 千葉県立浦安高等学校 浦安市立中央図書館 千葉県立浦安南高等学校 千葉県立市川南高等学校	千葉県立松戸高等学校 千葉県立松戸馬橋高等学校 千葉県立小金高等学校 千葉県立流山高等学校 流通経済大学付属柏高等学校 柏市立柏高等学校 千葉県立柏高等学校 千葉県立柏中央高等学校 麗澤中学・高等学校 千葉県立柏南高等学校 芝浦工業大学柏高等学校 千葉県立船橋北高等学校 千葉県立船橋豊富高等学校 千葉県立船橋古和釜高等学校 千葉県立薬園台高等学校 船橋市立船橋高等学校	松戸市

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	金曜日
巡回施設			千葉県立船橋啓明高等学校 千葉県立船橋法典高等学校 千葉県立市川東高等学校 昭和学院高等学校 千葉県立市川工業高等学校 千葉県立国府台高等学校 千葉商科大学附属高等学校 千葉県立松戸向陽高等学校	

《東部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	随時
巡回施設	千葉県立八日市場特別支援学校 匝瑳市立八日市場図書館 千葉県立匝瑳高等学校 横芝光町立図書館 芝山町中央公民館 多古町コミュニティプラザ 千葉県立多古高等学校 神崎ふれあいプラザ 千葉県立佐原白楊高等学校 香取市立佐原中央図書館 千葉県立佐原高等学校	千葉県立銚子特別支援学校 銚子市立銚子高等学校 千葉県立銚子商業高等学校 千葉科学大学 銚子市公正図書館 東庄町図書館 千葉県立小見川高等学校 千葉県立東総工業高等学校 旭市図書館	九十九里町中央公民館 大網白里市図書室 千葉県立東金高等学校 東金市立東金図書館 千葉県立東金特別支援学校 城西国際大学 千葉県立成東高等学校 山武市さんぶの森図書館	千葉県立旭農業高等学校

ウ 協力レファレンス

市町村立図書館等からの所蔵調査・資料調査・事項調査等の調査・相談等に対し、外部データベースや図書館資料を使って援助を行う。

エ 高等学校・特別支援学校・大学及び類縁機関等との連携

県内の高等学校・特別支援学校・大学及び類縁機関と連携し、資料提供や協力レファレンス、研修等を行う。

資料搬送方法：協力車〈西部・東部〉、宅配便〈中央〉

オ 担当者会議の開催

市町村立図書館等の相互協力担当職員を対象に、相互協力の円滑な推進を図るための会議を開催する。

(2) 研修事業

市町村立図書館等職員のスキルアップのための研修会を開催する（後掲「研修業務」参照）。

(3) 図書館運営相談

図書館の管理・運営やサービスに関する質問を市町村立図書館等から受付けている。また、定期的に施設訪問し、図書館運営相談等に応じている。

(4) 図書館未設置市町村援助

図書館未設置市町村の公民館図書室など読書施設に対し、資料の貸出しや協力レファレンス、運営相談等の援助を行う。

(5) 高等学校・特別支援学校向け貸出用資料の整備

学校向けの貸出用セット資料を整備し、校長会、教員研修会等でPRし、利用の促進を図る。

(6) 特別支援学校への訪問による読書支援〈西部〉

希望のある学校に対して、おはなし会や運営相談を実施する。

(7) その他

ア 行政支援

県民生活の維持向上等に係る施策を企画・立案している県庁各課等へ、業務に必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行う。

イ 新聞・雑誌総合目録の整備

市町村立図書館等や文書館行政資料室、県立保健医療大学図書館、さわやかちば県民プラザで所蔵する新聞や雑誌の総合目録を毎年更新してホームページ上で公開する。

ウ 読書活動援助

県内の読書活動を推進するため、読書グループ関係団体への支援協力を行う。また、読書会用テキストとして、同一タイトル10冊をセットにした十冊文庫の整備を進める。

エ 資料の巡回展示〈東部〉

市町村立図書館等と連携し、東部図書館で実施した資料展示の巡回展示を行う。

4 広報・啓発業務

県立図書館の機能・役割を県民に広く周知するために、「要覧」、「図書館報」「利用案内」、掲示等による広報、ホームページでの情報発信とともに、次の事業を行う。

(1) 読書週間関連業務

ア 読書普及のための資料展示

イ 図書リスト、パスファインダーの作成・配布

(2) こども読書週間関連業務

ア 子ども読書の日記念展示会の開催

イ 児童資料室の展示の充実〈中央〉

ウ 子ども読書の日記念おはなし会〈中央〉

(3) その他

ア 県立図書館ホームページの充実

イ 企画展示の開催

ウ 千葉県資料の県民向け広報の実施〈中央〉

エ FMラジオ放送や広報誌等による資料・事業紹介〈中央〉

5 研修業務

市町村立図書館等職員の資質向上を図るため各種研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努める。

【中央図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数
公共図書館新任職員研修会	5月14日(水)	中央図書館講堂	40人
公共図書館中堅職員研修会	10月3日(金)	〃	30人
図書館長研究協議会	未定	〃	45人
児童サービス基礎研修会 第1回	6月19日(木)	〃	40人
第2回	7月3日(木)	〃	40人
第3回	7月10日(木)	〃	40人
第4回、第5回	10月16日(木)	〃	40人
地域行政資料研修会	7月9日(水)	〃	25人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス基礎研修)	6月20日(金)	〃	40人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス専門研修)	10月9日(木)	〃	40人
課題解決支援サービス研修会	未定	〃	40人
図書館音訳者養成講座	10月29日(水) 11月6日(木)	〃 〃	30人
障害者のための読書支援機器活用講座	7月15日(火) 7月25日(金)	〃 〃	20人
障害者のためのサピエ図書館活用講座	11月26日(水)	〃	10人
障害者のための電子書籍活用講座	2月4日(水)	〃	10人

【西部図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数
公共図書館新任職員研修会	5月21日(水)	西部図書館研修室	20人
障害者サービス研修会	6月25日(水) 10月22日(水)	〃 〃	30人 30人
課題解決支援サービス研修会	7月11日(金) 10月10日(金)	〃 〃	30人 30人
図書館音訳者養成講座(中級)	11月5日(水)	〃	30人
障害者のための読書支援機器活用講座	1月21日(水)	〃	20人

【東部図書館】

*開催年月日等は予定です。

事業名	月 日	会 場	参加予定数
公共図書館新任職員研修会	5月23日(金)	東部図書館会議室	15人
課題解決支援サービス研修会	未定	東部図書館研修室	30人
千葉経済大学短期大学部と千葉県立東部図書館との連携研修会	未定	東部地域内図書館、読書施設の希望施設	15人
学校図書館運営研修会	8月21日(木)	東部図書館会議室	15人
図書館音訳者養成講座	11月6日(木) 11月13日(木)	東部図書館研修室	25人

6 電算業務

(1) 業務系システム

平成24年11月にシステムを一新し、機能を充実させた「千葉県立図書館情報システム」を維持をしながら充実するよう検討していく。

(2) インターネット系システム

「千葉県立図書館ホームページ」(<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>)については、更に利用しやすく、利便性が高まるよう検討、整備していく。